

平成 20 年度環境技術実証事業検討会 VOC 簡易測定技術分野

ワーキンググループ会合（第 2 回）

議事概要

1. 日時：平成 20 年 12 月 22 日（月）14:00～16:00
2. 場所：経団連会館 906
3. 議題
 - (1) 実証対象技術の整理について
 - (2) 実証試験方法について
 - (3) その他
4. 出席検討員：有菌幸司（座長）、岩崎好陽、坂本和彦、佐々木裕子、土井潤一、三笠元
欠席検討員：なし
5. 配布資料
 - 資料 1 第 1 回 WG の論点整理
 - 資料 2 実証対象技術の整理について
 - 資料 3 実証試験方法の概要について（案）
 - 資料 4 今後の検討スケジュールについて（予定）
 - 参考資料 1-1 WG 設置要綱
 - 参考資料 1-2 第 1 回 WG 議事概要
 - 参考資料 2 事業所別 VOC 簡易測定器の利用用途一覧
 - 参考資料 3 実証試験要領（骨子）

6. 議事

会議は公開で行われた。

(1) 実証対象技術の整理について

- ・ 事務局より資料 2 に基づき、実証対象技術の整理について説明がなされた。
- ・ 測定対象とする VOC に関しては、排出量以外に反応性や有害性といった観点も考慮する必要があるとの意見が出された。

(2) 実証試験方法について

- ・ 申請時に実証区分を設ける事務局案に関しては、再度の検討が必要との意見が出された。
- ・ 実証試験方法に関しては、手数料体制移行後の申請者負担も考慮し、なるべくスリム化した方法とすることで合意がなされ、事務局案(資料 3)にある VOC 取扱事業所における現場での実証等は必須としてこだわる必要はないという意見が出された。
- ・ 上記に基づき、事務局が実証試験要領を作成し、次回 WG においてとりまとめることで合意がなされた。

(3) その他

- ・ 特になし。

(文責：環境省総合環境政策局総務課環境研究技術室)